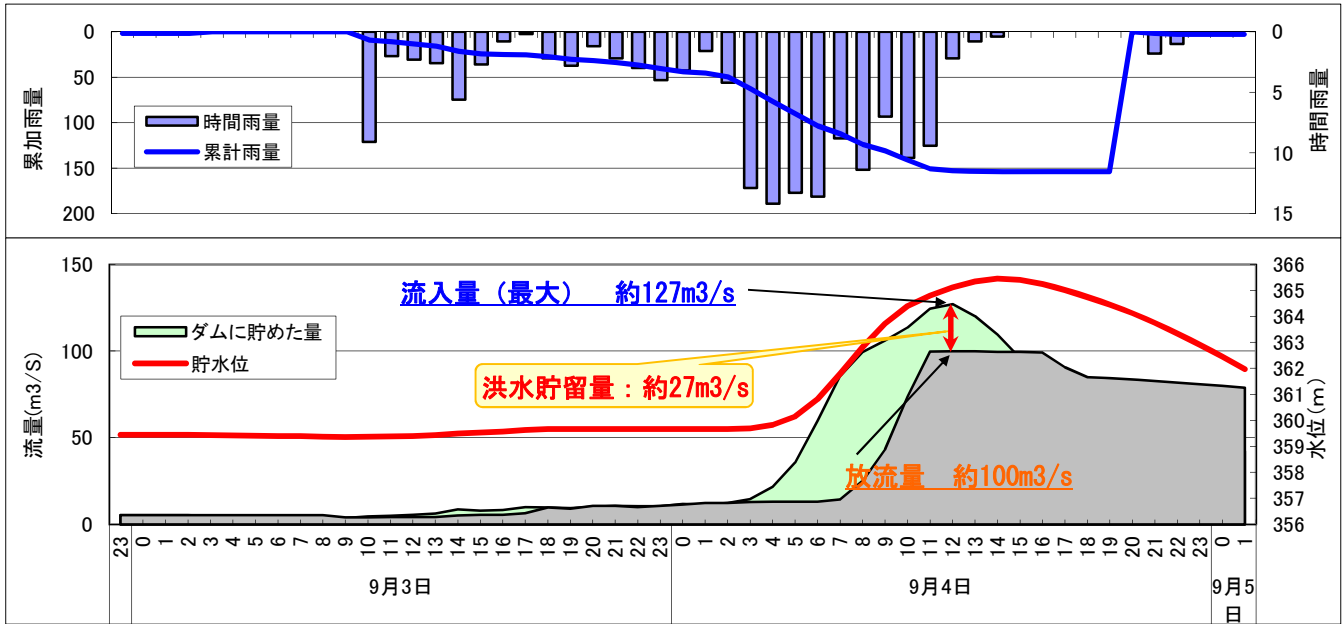


平成25年9月3日～5日（前線性降雨） 日野川水系の菅沢ダムの防災操作による効果（速報）

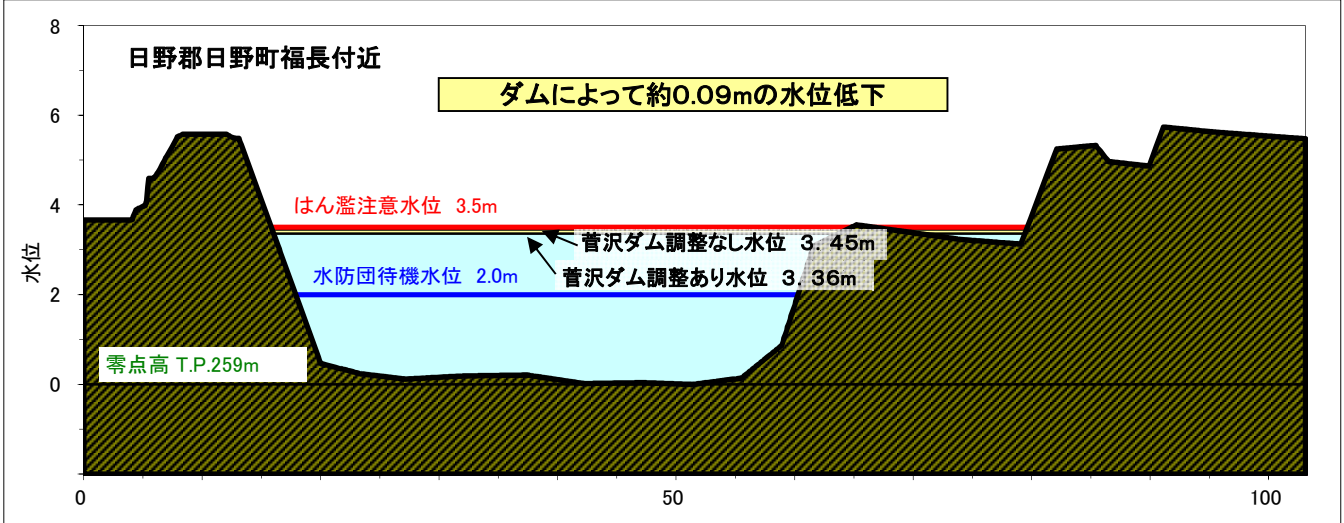
○ 出水及びダム操作の概要

8月30日から9月4日にかけて、前線が西日本に停滞した。一方、台風第15号及び台風第17号から変わった温帯低気圧の影響で、前線に向かって南から暖かく湿った空気が流れ込んだ。
 このため、大気の状態が非常に不安定となり、鳥取県では激しい雨や強い雨の降る日があり、9月4日明け方から昼過ぎにかけては断続的にやや強い雨が続き、降り始めの8月30日9時から9月4日24時までの降水量が、9月の平年の月降水量に相当する大雨となった。
 アメダスでは、降り始めの8月30日9時から9月4日24時までの降水量が、岩井で307.0ミリ、若桜で304.0ミリ、鳥取で297.0ミリ、茶屋で267.5ミリを観測した。
 菅沢ダムでは、最大流入量約127m³/sで、放流量約100m³/sとなり約27m³/sの洪水調節を行った。

○ 洪水調節図



○ 河川水位の状況



○ ダムの諸元

ダム名	菅沢ダム
河川名	日野川水系 印賀川
型式	重力式コンクリートダム
堤高(高さ)	73.5 m
堤頂長(長さ)	210.0 m
有効貯水容量	17,200 千m ³
洪水調節容量	16,500 千m ³
完成年月	昭和43年3月
管理支所所在地	鳥取県日野郡日南町菅沢字川西山 TEL: (0859) 87-0311

○ ダム位置図

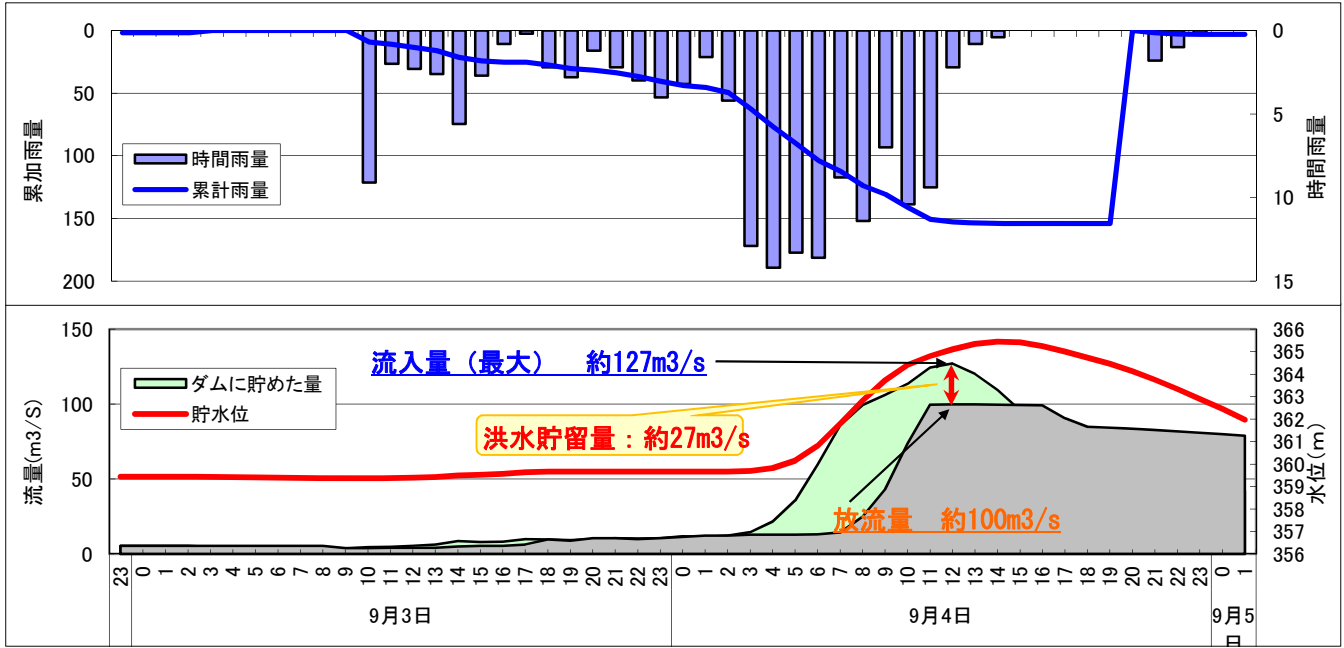


平成25年9月3日～5日（前線性降雨） 日野川水系の菅沢ダムの防災操作による効果（速報）

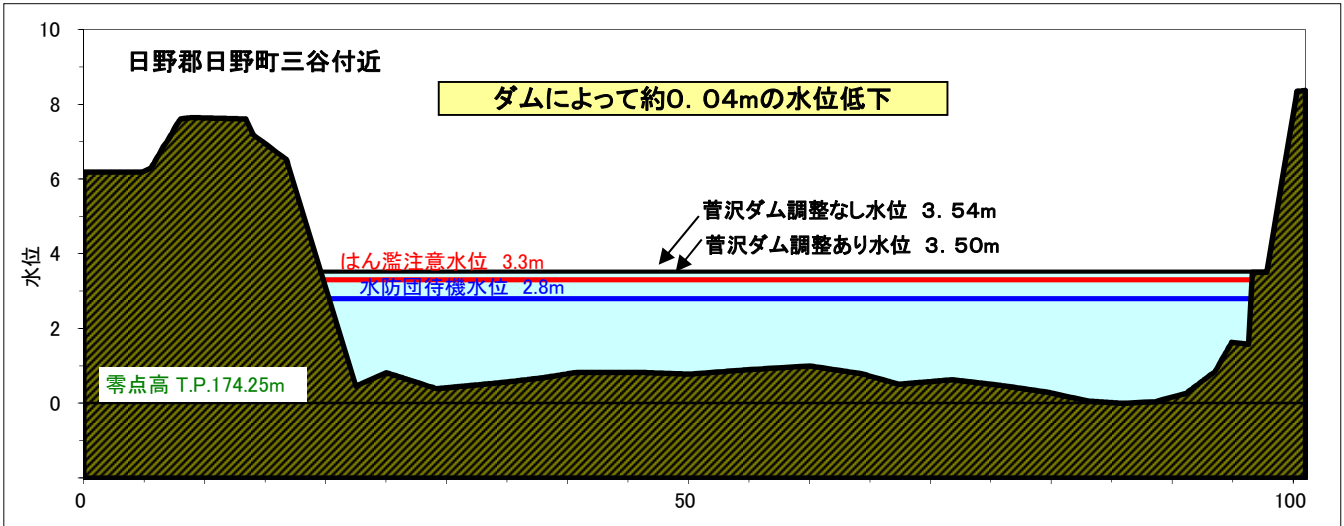
○ 出水及びダム操作の概要

8月30日から9月4日にかけて、前線が西日本に停滞した。一方、台風第15号及び台風第17号から変わった温帯低気圧の影響で、前線に向かって南から暖かく湿った空気が流れ込んだ。このため、大気の状態が非常に不安定となり、鳥取県では激しい雨や強い雨の降る日があり、9月4日明け方から昼過ぎにかけては断続的にやや強い雨が続き、降り始めの8月30日9時からの降水量が、9月の平年の月降水量に相当する大雨となった。アメダスでは、降り始めの8月30日9時から9月4日24時までの降水量が、岩井で307.0ミリ、若桜で304.0ミリ、鳥取で297.0ミリ、茶屋で267.5ミリを観測した。菅沢ダムでは、最大流入量約127m³/sで、放流量約100m³/sとなり約27m³/sの洪水調節を行った。

○ 洪水調節図



○ 河川水位の状況



○ ダムの諸元

ダム名	菅沢ダム
河川名	日野川水系 印賀川
型式	重力式コンクリートダム
堤高（高さ）	73.5 m
堤頂長（長さ）	210.0 m
有効貯水容量	17,200 千m ³
洪水調節容量	16,500 千m ³
完成年月	昭和43年3月
管理支所所在地	鳥取県日野郡日南町菅沢字川西山 TEL：(0859) 87-0311

○ ダム位置図

